

憲法しんぶん速報版

発行 憲法改悪阻止各界連絡会議（憲法会議）

第239号

2009年10月23日

Eメール mail@kenpoukaigi.gr.jp
HPサイト <http://www.kenpoukaigi.gr.jp/>

Tel 03-3261-9007
Fax 03-3261-5453

9条を守り、憲法改悪を許さない10.26院内集会 5.3集会実行委員会が国会開会日に実施

米のゲーツ国務長官が来日し、オバマ大統領の来月、来日するなかで、インド洋での給油、貨物検査特措法、普天間基地移設をめぐって、鳩山内閣は混迷を深めています。憲法違反の海外派兵反対の世論と運動の発展は急務です。こぞってのご参加を呼びかけます。

- ・憲法審査会を始動させるな！・アフガン戦争に協力するな！給油法の延長をさせない！
- ・貨物検査特措法をやめよ、対話と交渉で解決を！
- ・憲法を暮らしと雇用にいかそう！

○日時:10月26日(月)午後3時30分～5時

○場所:衆議院第2議員会館第1会議室

講座名 「資本主義と憲法」に学ぶ

■講師 杉原泰雄さん

(一橋大学名誉教授)

■講座開催日と時間 (全5回)

第1回 1月15日 (金)

第2回 1月29日 (金)

第3回 2月19日 (金)

第4回 3月5日 (金)

第5回 3月19日 (金)

・時間:午後6時～8時半

・会場:都内

■テキスト「資本主義と憲法」

■主な講義内容

- ・憲法と資本主義に着いての3構想
- ・近代立憲主義型資本主義憲法体制の「光」と「影」
- ・2つの現代憲法の登場
「社会主義憲法体制の崩壊」と「資本主義憲法体制の存続」
- ・現代資本主義憲法的対応とその強化の必要性…等々

中央憲法講座を開催
受講者希望者は憲法△云議へ

昨秋結成の

長野・上小地区憲法会議が生き生き活動

—事務局長の鳥毛道夫さんに聞く—

近い将来、改憲派と護憲派が対決し、国民の意思が問われることになる。世論を大きくしていくには、護憲勢力がばらばらではうまくない。憲法会議結成の動機は、こうしたさまざまな運動の軸になり核になる部分が必要と考えた。何人かに問題意識をぶつけたところ、すぐ賛成が得られた。特に2人の弁護士は積極的で、「かねてから憲法会議をつくりたいと思っていた」と二つ返事で結成となった。

結成後、偶数月に、「日本国憲法の本質」(渡辺洋三著)をテキストに、弁護士がチューターとなって「憲法講座」を行い、6回を終えた。参加者は毎回20人以上だ。新しい活動家も生れている。街頭での宣伝行動にも参加している。今後、9条と25条をむすびつけた活動を進めていくことを考えている。反貧困の運動とドッキングして活動家の育成も図りたい。新たな講座のシリーズも検討している。